

令和5年度

主な事業をお知らせします

今年度を実施する事業の中で、主なものを紹介します。その他の事業にも取り組みながら、各種施策を展開していきます。

新規の取り組み

■シテイプロモーション推進事業：300万円

移住定住や観光誘客の促進、ふるさと納税の寄付額増加を目的とした情報発信およびプロモーションを行い、市のイメージアップに努めます。

そのほか、欲しい情報にたどり着きやすくなるよう、市公式ホームページの見た目と操作性を改善するため、トップページやメニューバーなどの改修を行います。



■仙台空港周辺地域活性化施設公募委託業務

..... 990万円

仙台空港を活かした空港周辺地域のにぎわいや、東北の玄関口としての新たな魅力づくりを創出するため、仙台空港周辺地域活性化施設を整備、運営する事業者の公募に取り組みます。

■業務DXツール導入..... 397万円

NTT東日本とのICTを活用した、市民サービス向上や住みやすいまちづくりの実現に向けた取り組みの一環として、要介護認定業務のDX（デジタルトランスフォーメーション）化による、市民サービスの向上、業務効率化に向けた実証実験に取り組みます。

進捗管理ツールを構築し、要介護認定業務のさらなる見える化を行います。

■ハナトピア岩沼事業者選定支援委託業務

..... 660万円

ハナトピア岩沼のリニューアルについて、民間事業者からの提案を募集し、より良い施設整備に取り組みます。ハナトピア岩沼活用検討委員会や市民の方々の意見を取り入れた基本構想に加えて、民間の創意工夫により、にぎわいの創出を図ります。

■空家等対策計画策定支援委託業務

..... 350万円

空家などに関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づく空家等対策計画を策定します。増加する空家などの発生予防や適正管理・利活用の促進を図ります。

大切な命と暮らしを守るまちづくり

■道路新設改良事業..... 1億5520万円

住宅需要が高まっている三軒茶屋東地区および中央地区において、計画的な街区を形成するため、幹線道路の整備を行い、民間による住宅地造成の誘導を進め、人口の創出・拡大やまちの活力維持につなげます。

■朝日竹の里線道路改良事業

..... 4億9086万円

道路の両側に歩道の整備を行い、通学路の安全確保に努めていきます。

今年度は、道路拡幅の支障となる大型排水路の暗渠化あんきょ工事を行います。



健康で笑顔あふれるまちづくり

健康づくり増進事業……………804万円

第2次岩沼市健康づくり市民計画の計画期間が令和5年度までとなっていることから、現計画の最終評価を行うとともに次期計画の策定に着手します。

保健センター管理に要する経費

……………8970万円

築40年を迎え、施設の経年劣化が著しいため、岩沼市公共施設長寿命化計画に基づき、大規模改修工事を行います。令和5年度は外壁、屋根などの施設外部の改修を行います。



ひきこもりサポート事業……………1550万円

ひきこもり状態にある方の社会参加促進のため、相談支援窓口である「HATCHいわぬま」の体制を充実させ、当事者やその家族に寄り添った支援に取り組んでいきます。また、研修や講演会などを通してひきこもりへの理解促進を図ります。

子どもの未来を創るまちづくり

母子保健事業……………7377万円

全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産し、子育てができるよう妊娠期から出産・子育て期まで一貫して相談に応じながら必要な支援になく伴走型相談支援事業を行います。

また、新生児聴覚検査の費用助成を行い、新生児の聴覚異常の早期発見と適切な療育支援につなげます。(16ページに関連記事)

産後ケア事業に「宿泊型」を追加し、産後間もない母子への支援の充実・強化を図ります。

私立保育園等入所に要する経費

……………14億2064万円

私立保育園6カ所、幼稚園3カ所、認定こども園3カ所、小規模保育事業2カ所に対し運営に係る費用を給付します。今年度は給付を受ける幼稚園が1カ所増えて、市内幼稚園は全て子ども・子育て支援新制度に移行しました。

放課後児童健全育成事業

……………1億9450万円

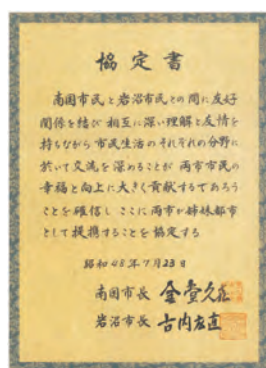
保護者が就労などの理由により、放課後留守家庭となる児童の居場所を運営するための費用です。今年度は西児童センター放課後児童クラブの分室整備を行い、放課後児童クラブの環境改善に取り組んでいきます。

にぎわいと交流のあるまちづくり

市民交流活動促進事業……………872万円

昭和48年7月23日に高知県南国市と姉妹都市を締結し、今年度で姉妹都市締結50周年を迎えます。これを機として、両市の交流をさらに深めるため、相互の訪問交流事業などを実施します。

また、友好都市などともより交流を深めていきます。



市民まつり事業費補助金……………600万円

「いわぬま市民夏まつり」を主催するいわぬま市民まつり運営委員会に対し補助金を交付します。令和2年から新型コロナウイルスの影響で中止されていましたが、運営委員会と協力し3年ぶりの再開に向けて準備を進めていきます。

企業立地推進事業……………1億6067万円

産業用地への積極的な企業誘致を継続するとともに、一定の要件を満たす立地企業に対して奨励金を交付します。